

3

プラスチック容器製造工場における 空冷ヒートポンプチャラーへの更新による省エネ

この工場では、既存設備の老朽化に伴い更新時期にあわせて、省エネはもとより、カーボンニュートラルに向けたCO₂削減も目指すこととしました。

更新前は、A重油焚吸収式冷温水発生機を採用していましたが、運転・維持管理が容易なことから、CO₂削減の観点から今回、空冷ヒートポンプチャラーを導入し、燃料費、メンテナンス費、CO₂の低減と省エネを実現しました。

改善効果

●従来のシステムと比較して

- ・年間一次エネルギー使用量：46%低減
- ・年間CO₂削減量：63%低減*

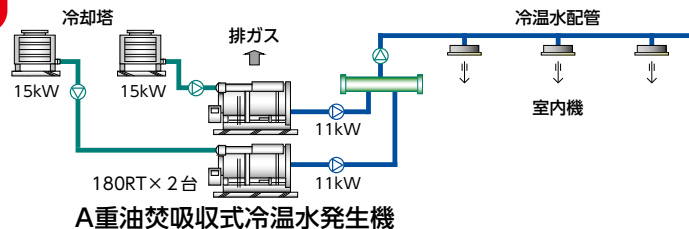
設備概要

- 空冷ヒートポンプチャラー（新設）
 - ・180kW×4台
- A重油吸収式冷温水発生機（撤去）
 - ・180Rt×2台

※ 電力のCO₂排出係数：0.435kg-CO₂/kWh
A重油のCO₂排出係数：2.71kg-CO₂/ℓ

システム図

改善前



改善後

